

第74期 報告書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

ごあいさつ	①
連結決算	②
製品別の概況（連結）	③
株式の概況／会社の概況	④
ニュース	⑤～⑥

DENYO

株主の皆様には、日頃より温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。
当社第74期の報告書をお届けするにあたり、ごあいさつを申し上げます。

第74期2021年度の当社グループの業績は、連結売上高では551億68百万円（前期比0.3%増）の微増となりましたが、経常利益は40億29百万円（同28.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は27億53百万円（同28.7%減）の減益となりました。

国内の事業環境は、新型コロナウイルス禍においても、少しずつ経済活動が再開してまいりましたが、度重なる移動制限等の影響もあり、イベント関連向けの需要も低調に推移いたしました。一方、海外の事業環境は、国内より早い回復基調で推移いたしましたものの、生産資材の一部遅延や品数不足等が生産活動へのブレーキとなり、また原材料価格の高騰などにより製造原価が上昇し、利益圧迫の要因となってまいりました。

第75期2022年度におきましては、感染症の影響が依然残るものの、国土強靱化対策をはじめとする公共投資は堅調な推移が予想され、販売展示会などのイベントも各地で再開されはじめましたので、受注活動は順調に進んでおります。原材料価格の高騰や納期遅延、人手不足などが顕在化しておりますが、国内外グループ全体で生産資材を融通し合うなどして課題を克服してまいります。

今期は3か年の中期経営計画「Denyo2023」の2年目として、最終年度の計画達成に向けて積極的に製品開発を進めると共に、安定した生産活動を目指してまいります。

なお、期末配当金につきましては、1株当たり普通配当金25円とさせていただきます。

株主の皆様には、今後ともデンヨーグループへの一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2022年6月



代表取締役社長

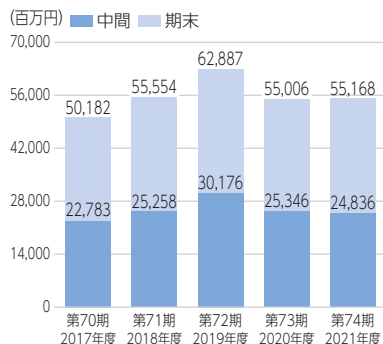
代表取締役会長

白鳥昌一

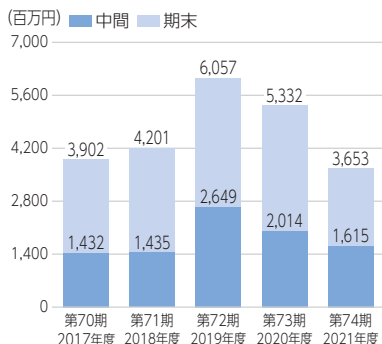
江藤陽二

グラフで見る連結業績の推移

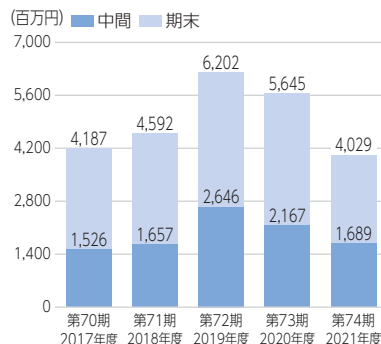
売上高



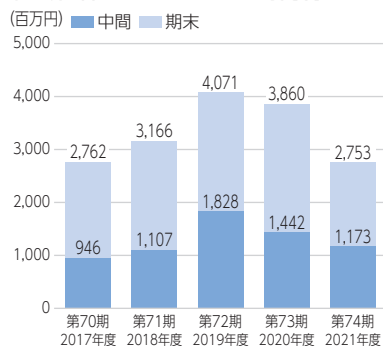
営業利益



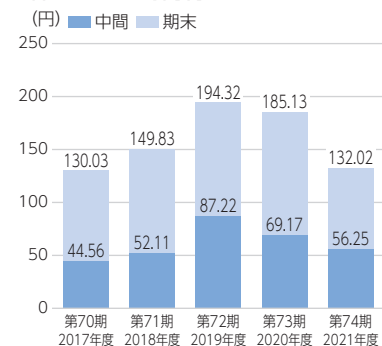
経常利益



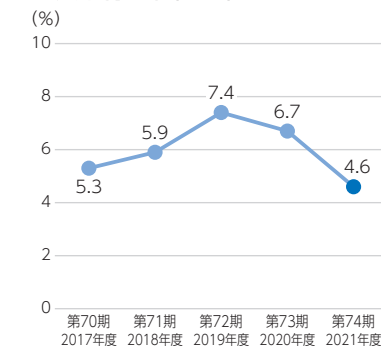
親会社株主に帰属する当期純利益



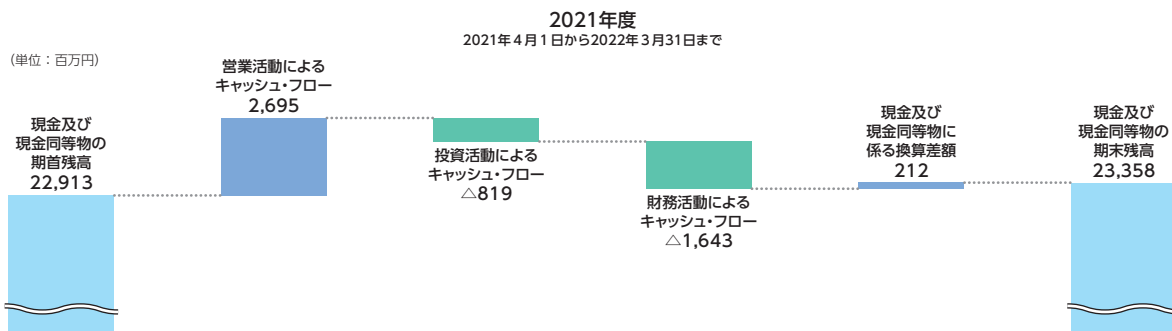
1株当たり当期純利益



自己資本利益率 (ROE)



連結キャッシュ・フロー計算書



製品別の概況（連結）（2021年4月1日から2022年3月31日まで）

●発電機関連

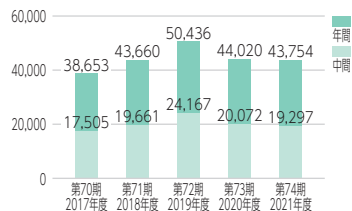


発電機関連では、アメリカ向けに大型発電機の出荷が増加し、アジア向けも回復基調で推移するなど海外向けが増加しましたが、前期まで政府補助金事業の対象であった停電対策用の小型発電機など国内向けが減少したことから、売上高437億54百万円（前期比0.6%減）となりました。

（ディーゼルエンジン発電機 DCA-45USKB3）



■製品別売上高の推移（単位：百万円）



●溶接機関連

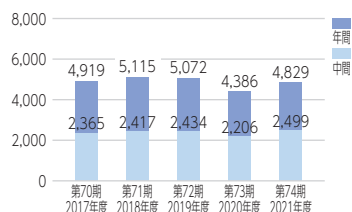


溶接機関連では、主力の国内向け小型溶接機の出荷が減少しましたが、アメリカやアジアなど海外向け溶接機の出荷が増加したことから、売上高48億29百万円（同10.1%増）となりました。

（エンジンエアプラズマ切断・直流アーク溶接兼用機 PCX-70LSE）



■製品別売上高の推移（単位：百万円）



●コンプレッサ関連

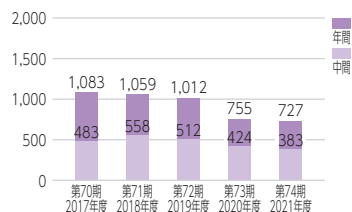


コンプレッサ関連では、国内向けにエンジンコンプレッサの出荷が増加しましたが、アメリカで現地生産しているエンジンコンプレッサの出荷が減少したことから、売上高7億27百万円（同3.7%減）となりました。

（ディーゼルエンジンコンプレッサ DIS-140LB）



■製品別売上高の推移（単位：百万円）



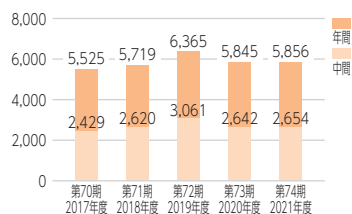
●その他



その他では、高所作業車が減少しましたが、製品に付随する部品売上などが増加したことから、売上高58億56百万円（同0.2%増）となりました。

（左）（自走式高所作業車 HW-380I）
（右）（自走式高所作業車 HW-600ZC）

■製品別売上高の推移（単位：百万円）



（注）国内市場占有率は当社調べによる。

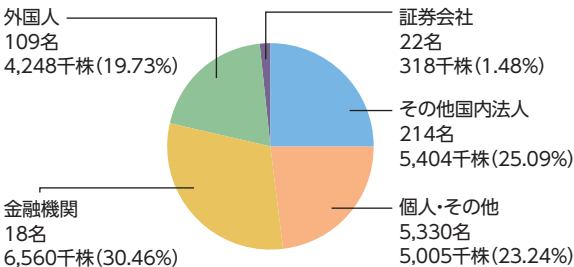
株式の概況 (2022年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 97,811,000株
- 発行済株式の総数 22,859,660株
(自己株式1,322,238株を含む)
- 株主数 5,694名
- 大株主

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,141千株	9.94%
ザエスエフピーバリューリアライゼーション マスターファンドエルティエディー	1,484	6.89
株式会社久栄	1,417	6.58
みずほ信託銀行株式会社	1,082	5.02
第一生命保険株式会社	872	4.04
株式会社日本カストディ銀行(信託E口)	769	3.57
デンヨー親栄会	668	3.10
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	558	2.59
株式会社鶴見製作所	543	2.52
株式会社三菱UFJ銀行	540	2.50

- (注) 1. みずほ信託銀行株式会社の所有株式数1,082千株は、株式会社みずほ銀行が退職給付信託の財産として提出しており、その議決権行使の指図権は同行が留保しております。
2. 当社は、自己株式を1,322,238株保有しておりますが、上記の大株主より除外しております。
3. 持株比率は、自己株式(1,322,238株)を控除して計算しております。
4. 当社は従業員の福利厚生サービスとして自社の株式を給付する、「株式給付信託(J-ESOP)」および当社取締役に対する株式報酬制度「取締役株式給付制度」として「株式給付信託(BBT)」を導入しており、これらの信託の受託者であるみずほ信託銀行株式会社から再信託を受けた株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が当社株式769千株を保有しております。

○所有者別株式分布状況



会社の概況 (2022年3月31日現在)

- 商号 デンヨー株式会社
- 創立 1948年7月2日
- 本社 東京都中央区日本橋堀留町2丁目8番5号
- 事業所 全国21ヵ所
- 資本金 1,954百万円
- 従業員 582名(連結子会社を含めた従業員1,359名)
- 営業種目 下記製品の製造ならびに販売
 発電機:エンジン発電機、定形発電機、電源車
 溶接機:エンジン溶接機、バッテリー溶接機、
 特殊溶接装置、溶接用治具装置
 コンプレッサ:エンジンコンプレッサ、モーターコンプレッサ
 その他:高所作業車、投光機、負荷試験装置、
 部品および修理、その他

役員 (2022年6月29日現在)

代表取締役会長	江藤陽二
代表取締役社長	白鳥昌一
取締役常務執行役員	森山兼作
取締役上席執行役員	吉永隆法
取締役上席執行役員	山田正雄
取締役上席執行役員	田邊誠
社外取締役	武山芳夫
取締役常勤監査等委員	廣井亨
取締役常勤監査等委員	木村千代樹
社外取締役監査等委員	山田昭
社外取締役監査等委員	山上圭子
社外取締役監査等委員	名執雅子

執行役員

上席執行役員	布上幸夫	執行役員	大友建一
執行役員	港正一	執行役員	藤本庄一郎
執行役員	蝶勢昇	執行役員	塚崎裕一
執行役員	藤本庄一	執行役員	白井憲治郎
執行役員	宮元俊樹	執行役員	池田孝治
執行役員	窪和義	執行役員	古田禎久

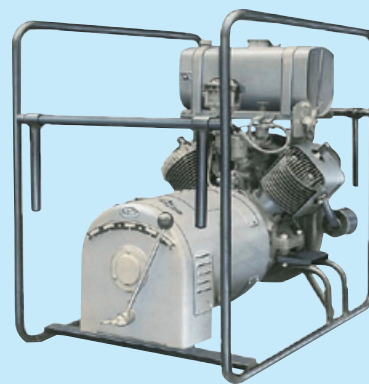
■ エンジン溶接機生産台数80万台達成

2022年1月の生産をもって、エンジン溶接機の累計生産台数80万台を達成しました。

これは、1959年3月に国内初の高速エンジン溶接機「ACD-180」を生産開始して以来、63年間で達成したものです。

ひとえに世界中のお客様にデンヨーのエンジン溶接機をご愛顧いただいた結果であり、当社製品を選んでいただいたお客様をはじめ全てのステークホルダーの皆様から感謝申し上げます。

今後も、エンジン溶接機のトップメーカーとして、お客様に喜んでいただける製品の開発と生産に取り組んでまいります。



国内初の高速エンジン溶接機
「ACD-180」



■ 東地区大型整備拠点 建設予定地 地鎮祭

2022年3月に千葉県佐倉市の東地区大型整備拠点 建設予定地で地鎮祭を行いました。

建設予定地の面積は約3,000㎡で、小型機から当社製品で最大の1,100kVAクラスの大型発電機まで屋内での整備が可能な整備工場の建設を計画しており、2023年1月からの事業開始を予定しております。

デンヨーは、これからも高品質・高性能の製品をつくるとともに、お客様により満足していただけるようサービス体制の充実に努めてまいります。



■ 自己株式の取得

経営環境に応じた機動的な資本政策の遂行および株主の皆様への利益還元を図るため、会社法第459条第1項の規定による定款の定めに基づき、自己株式の取得を行いました。

- | | |
|---------------|---------------------------------|
| 1. 取得した株式の種類 | 当社普通株式 |
| 2. 取得した株式の総数 | 150,000株 |
| 3. 株式の取得価額の総額 | 254,913,100円 |
| 4. 取得期間 | 2022年2月14日から2022年3月22日まで（約定ベース） |
| 5. 取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
定時株主総会の基準日	3月31日
期末配当の基準日	3月31日
中間配当の基準日	9月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告 https://www.denyo.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法とする。
株主名簿管理人	東京証券代行株式会社 東京都千代田区神田錦町三丁目11番地
郵便物送付先	〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 東京証券代行株式会社 事務センター ☎ 0120-49-7009 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

当社のホームページもご覧ください。

<https://www.denyo.co.jp/>

当社のホームページでは、企業情報のほか、グループ各社の事業紹介、IR情報などさまざまな情報をタイムリーに発信しております。
是非アクセスしてみてください。



トップページ



IRページ

・住所変更・単元未満株の買取等のお申し先について

お取引口座のある証券会社にお申し出ください。ただし、特別口座に記録された株式に係る各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である東京証券代行株式会社にお申し出ください。

・未支払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である東京証券代行株式会社にお申し出ください。

・「配当金計算書」について

配当金を銀行等口座振込（株式数比例配分方式を除きます。）または配当金領収証にてお受取りの場合、お支払いの際ご送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。なお、株式数比例配分方式をご選択されている株主様におかれましては、お取引の証券会社等にご確認ください。



〒103-8566 東京都中央区日本橋堀留町二丁目8番5号
TEL: 03(6861)1111 <https://www.denyo.co.jp/>